

## 第 1463 回例会報告

### 会長挨拶

会長 御子柴文夫

### 情報を共有して自ら考え行動しよう

自ら考え行動できる女性を育てるためにガールスカウト長野県第 15 団しもすわの団委員長小日向みちほ団委員長と河西優子団リーダーを講師にお招きしての例会となりました。

私達ロータリークラブは自ら考え行動できる大人の集まりであり、更に研鑽を行なっている集まりです。

ガールスカウトの活動に対し賛助金を毎年贈っておりますが、ガールスカウトを更に知って賛助の仕方を強めて参りましょう。

先日、諏訪グループ会長幹事会が開催されました。望月ガバナーの主導で常設地区ロータリー事務所が松本市で機能しております。来月から当クラブが諏訪グループガバナー補佐事務所を務めて、ガバナー補佐に就任される大澤会員を支えることとなります。常設ガバナー事務所との連絡の機会も増えますので、より良い運営ができる体制になるように意見を具申して参りましょう。

インターネットの時代に合わせて諏訪グループ内のウィークリー郵送を廃止し、ホームページの閲

平成28年6月16日(木)曇り

覧と致しました。富士見ロータリークラブのホームページも整われましたので閲覧をお願いします。全クラブが本年 4 月の国際ロータリー規定審議会による規定変更に合わせて、クラブ定款細則の見直しが必要となりました。

日本語による規定変更内容の詳細な通知は 10 月頃が見込まれます。次年度の仕事として対応が必要になりました。

集団組織になりますと個人の責任が曖昧になります。辞職を表明した東京都知事は極めて最近の出来事でした。団体の責任にして個人の対応を行わないと個人に帰ってくる責任もあります。

本年の基本方針の中に情報の共有化をうたいました。今の時代は情報化社会となり 隠していても瞬時に伝わる時代です。

皆で情報を共有して物事に対処できるように努めてまいりました。

足りた足りないを評価できるのは会員諸氏です。を求めて、会員になって頂く様に活動しましょう。

### ◇幹事報告◇

#### 【理事会報告】

7月度例会予定は、次年度の決定事項ですので次年度に発表となります。

6月の予定は

23日 1464 回例会 事業報告

<p><b>頃出席報告</b></p> <p>会員数 38名 出席対象 36名 出席者数 28名 出席率 73.7% 前回修正 89.5%</p>	<p><b>■ニコニコBOX</b></p> <p>10名 29,000円 累計 580,000円 目標額 60万円 達成率 96.6%</p>	<p><b>■今週のこぼ</b></p> <p>ガールスカウト第15団小日向団委員長様本日はよろしくお願いたします。 三村昌暉</p> <p>欠席会員ですが、なんとか諏訪湖の泥沼化を考えて諏訪湖消滅を防がなければと思います。結果の出る事業ができればいいなあと思っています。よろしくお願いたします。 森山 広</p> <p>昨日のゴルフ愛好会のコンペ実力通り(?)ホテル賞をいただきました。うれしいやら残念やら。大澤愛好会会長の計らいで高級牛肉をいただきました。会長の心遣いに感謝いたします。ありがとう。 高橋一紀</p>
<p>昨日のゴルフコンペは、実力を出し切れず惜しくもブービー賞に終わりましたが、表彰式ではじゃんけんで実力を出し切り高級牛肉をゲットできました。ありがとうございました。 宮坂英貴</p>		

30日 1465 回例会 最終例会(夜間・家族)  
です



## 本日の3分間スピーチ

本日のスピーチは  
太田淳也副幹事です。

小さなころ家業の葬儀に感じたことや、昨今の葬儀事情を明るくお話していただきました。



## 第 1463 回例会

ロータリークラブの援助に感謝して

### ガールスカウト活動報告

ガールスカウト長野15団  
団委員長 小日向みちほ様  
担当 青少年奉仕委員会



本日は、諏訪湖ロータリークラブが支援するガールスカウト第15団の小日向団委員長をお迎えし、ガールスカウトの活動報告をしていただきました。

ボランティア団体のように思われがちなガールスカウトが、実は自立した女性を育成しようとする団体であることを理解することができました。

活動は多岐にわたっており、ユニセフ募金などの慈善運動から、お茶の作法やテーブルマナーを学んだり、キャンプやお菓子作り、御柱パレードへの参加など積極的に活動されています。

青少年の団体の多くがメンバーの確保に苦む中、高校生を中心としたメンバーが新入団員の勧誘のプログラムをたててに取り組んだ結果、今年新入団5名の成果を上げたという報告はRCにとっても学ぶべきことが多いと思いました。

協働作業があつたら声をかけてくださいとのことでした。今後の活躍をご期待申し上げます。

## 「ブナの森整備」

担当 社会奉仕委員会

6月18日朝晴天の中、ブナの森の手入れ作業が下諏訪中学校生徒50余名と共に例年通り実施されました。

12年前に植えたブナの苗木も10メートル程に成長した若木となっております。里に近い2km程手前のゲートボール場で熊1頭を見かけたとの情報も入り、安全に配慮しながらの作業となりました。

今回は高島小学校6年生の参加もあり、小学校で研究している「植物の根と炭との関係」の研究発表を聞いてからの作業となりました。

作業記念として桜1本・ブナ1本・イチョウ2本を植林しました。小学生の持参した炭を植え床に入れての植林です。数年後の効果が楽しみとなりました。



高島小学校児童による発表と聞き入る中学生



植林の様子

